

# 令和5年度富山県生物多様性保全推進モデル校（やせいの生きものふれあいモデル校）募集要領

## 1 生物多様性保全推進モデル校（やせいの生きものふれあいモデル校）の趣旨

野生生物保護活動を積極的に実践している小・中・義務教育学校を支援し、生物多様性の保全を推進するため「生物多様性保全推進モデル校」（小学校については、「やせいの生きものふれあいモデル校」とする。以下同じ。）として指定するものです。

## 2 生物多様性保全推進モデル校の募集

- (1) **募集対象** 県内の小・中・義務教育学校（学校内のクラブ、委員会等も含む）  
ただし、現在指定中の生物多様性保全推進モデル校（裏面モデル校一覧参照）は対象から除くものとします。
- (2) **活動対象** 野生生物（動物・植物）全般（種は問わない）
- (3) **活動要件** 次に掲げる①～⑥の活動のいずれかを実践していること。
  - ①野生生物保護に関する普及啓発（保護の必要性の啓発、密猟防止の啓発、野生生物の有益性の啓発 等）
  - ②野生生物保護のための環境保全・管理
  - ③野生生物保護施設の設置（ビオトープ含む）
  - ④野生生物保護に関する生態観察又は研究
  - ⑤傷病野生生物の保護（鳥獣保護管理法や種の保存法の許可を得ているものに限る）
  - ⑥その他、野生生物に関わる活動
- (4) **応募方法** 別添応募様式に必要事項を記入のうえ、活動内容が分かる参考資料を添付し県自然保護課に提出してください。
- (5) **受付締切** 令和5年4月10日（月）

## 3 生物多様性保全推進モデル校の指定

応募のあった小・中・義務教育学校の中から県自然保護課が1校を選び、愛鳥週間中（5月10日～16日）に、令和5年度の生物多様性保全推進モデル校を指定します。

- (1) 指定期間は原則として3年間とします。
- (2) モデル校として新たな活動を行う必要はありません。また、モデル校指定に伴い県から活動報告書等の提出を求めることはありません。
- (3) 指定校には、愛鳥週間中（5月10日～16日）に行われる「野生生物愛護表彰の日」で指定証を交付しますので、代表の方に出席していただきます。
- (4) 県自然保護課のホームページや生物多様性の普及を図るための行事において、モデル校の活動を紹介することがあります。

## 4 生物多様性保全推進モデル校への支援等

- (1) 学校が実施する活動に際し希望があれば、鳥獣保護管理協力員や自然保護課職員等による支援を行います（活動時の付き添い、双眼鏡及び生物に関する冊子の貸出しなど）。
- (2) 希望があれば、生物多様性に関すること又は野生鳥獣の生態について自然保護課職員による出前教室を行います。
- (3) 副賞として、指定初年度に自然保護課より図書、(一社)富山県猟友会より金一封を贈呈します。

### 現在指定中の生物多様性保全推進モデル校

指定年度	学 校 名	指定期間
令和2年度	氷見市立十二町小学校	令和5年7月28日まで
令和3年度	射水市立大門小学校	令和6年5月12日まで
令和4年度	黒部市立宇奈月小学校	令和7年5月12日まで